

SHIRAKOBATO

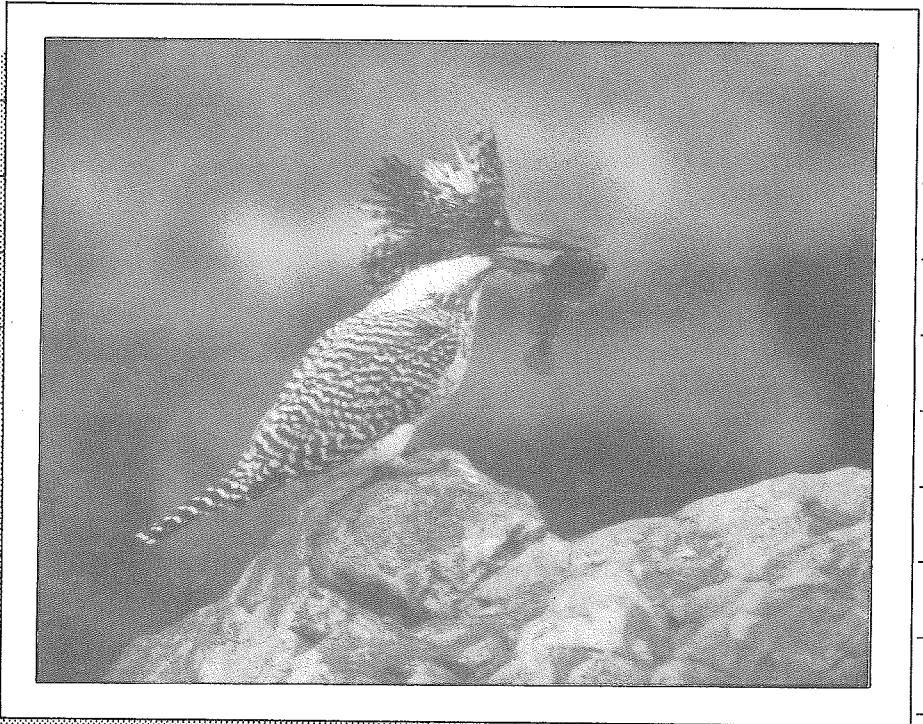
# しらこぼと



1990.2

SOCIETY OF JAPAN · SAITAMA

WILD BIRD

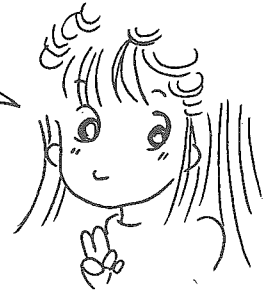


NO. 69

日本野鳥の会 埼玉県支部

# 今月号は

# 会員の声 が特集 デース♡



## 私の新世界

松尾英美 (世田谷区)

木洩日や雲の輝き、野に咲く花に心惹かれることはあっても、忙しそうに飛び廻る小鳥をしばし眺めたり、さえずりに耳を傾けたりすることは近来絶えてありませんでした。

ところがある日ふと、大井野鳥公園を訪れたのがきっかけで、自然を守るために会員として鳥仲間に入れていただく、と思い立ちました。入会後すぐ、北海道への「レンジャーと歩く夏のサンクチュアリの旅」がありました。探鳥用の身なりも整わぬまま、急いで買った双眼鏡を片手に、「飛行機が落ちて両親が一度に死ぬと子供が可愛想」と言う夫に留守を頼み、機上の人となりました。

澄み切った大気の中を、大自然の営みを考え、小鳥たちを追って歩いていくうちに、日頃のストレスが川の流れて溶ける雪のように消えていくのを感じました。

それ以来、公園では勿論のこと、街を歩いてもつい上を見ては鳥を探してしまいます。知らない鳥を見つけては(まだ殆ど知らない鳥ばかりですが)、図鑑と首っ引きで名前を探す楽しいひと時がふえました。

これからも、探鳥会でのさまざまな鳥達や鳥仲間との出会いの中から、自然保護の方法を少しずつ学びとっていけたらと願う今日この頃です。

## KINGA SHINNEN90

本年の秋は  
御願ひです。

打子の御存望と  
振替ひします。

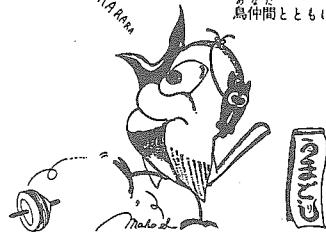


高橋達也 (戸田市)

## 賀 正

♪ SHIK KARANNA

今年もがんばります  
トリたちのために  
自然をまもりま  
す  
鳥仲間とともに



日本野鳥の会甲府支部  
支部長 許山 紹

## 感激・伊豆沼探鳥会

江原麻弓 (浦和市)

伊豆沼の探鳥会に母、弟、妹、私とで参加しました。

早朝5時、バスの外に出てびっくり。無線交信のようなものすごいガンの声でした。沼に近づいて夜明けのうす明かりにボンヤリと浮かびあがったガンの数には2度びっくりしました。およそ8,000羽だそうです。それが陸地のように一ヶ所にかたままって、バツといっせいにすごい羽音をたてて飛び立ってV型にならんだ時は学校を休んで来たことを忘れしました。

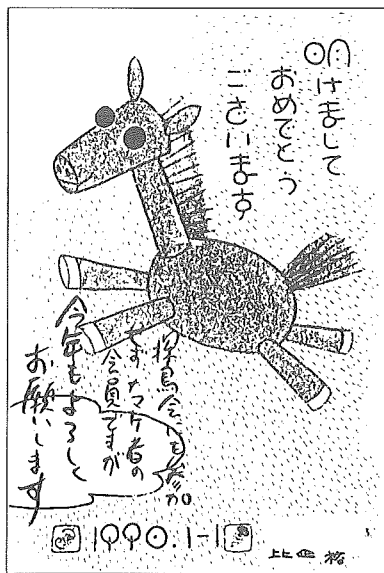
昼間は水鳥中心でしたが山も近いのでワシタカ類やめずらしい山の小鳥も次々に出現して休む間もないくらいでした。白鳥が群れになって飛んでいたのも印象的でした。鳥合わせをしたら、初めて見た鳥が20種以上もいて、感激の連続でした。

大勢のみなさんに大変お世話になり、どうもありがとうございました。

伊豆沼探鳥会に参加して

中村涼子 (清瀬市)

月天心冬雁を見る旅にたつ  
 月天心バス北を指す冬の旅  
 満天の冬星に着く雁の里  
 冬の雁沼にねむれる里につく  
 暁闇に翔つ身じろぎや千の雁  
 数千の雁の翔つときわれも翔つ  
 ふり仰ぐ雁行やさしき声新し  
 鳴き声も雁と白鳥それぞれに  
 ひしくいもゐて少しずつ沼暁けぬ  
 鷹よぎる野にちらばりて鷹仰ぐ  
 鷹舞ふやみちのくの野は静まりて  
 よぎる鷹追える鳥と共に舞ふ  
 一望の野に点となる鷹一つ  
 プロミナーにのすり捕えし小春かな  
 山の端に猛りて遠し冬の鴟  
 畦ひばり畦を行くときあがりけり  
 プロミナーに雁ひきよせぬ観察館  
 笛鳴や午後は冷えきし沼の風  
 芦切りのたちて芦原しずまれり  
 鴨の群れに小さく可憐かいつぶり  
 ありとのみ聞きしかりがね沼ぬくし  
 雁の竿冬の落暉をよぎるあり  
 夜は夜で雁の話や冬の宿  
 冬の雁沼にねむれる宿に泊つ  
 雁の音に夢さめ夢にまた鳴けり  
 みちのくの冬雁に來し二夕夜かな



カルガモの雌雄

三田長久 (狭山市)

10月28日午前10時頃、狭山湖にてカルガモの交尾を見る。前回(10月9日)見たときには気が付かなかったが、♀の方が三列風切りの白い部分の幅が明らかに広がった。たまたまこの♀が部分白化なのかとも思ったが、群れを観察すると、ちらほらと三列風切りの白い部分が広い個体がいるので、雌雄識別ポイントにできるのではないかと思った。しかしである、日本鳥類保護連盟発行の「カモの見分け方」という小冊子を見たところ、カルガモの項に次の記載があった。「雌雄同色だが、雌は体がやや小さめで色もやや薄目、三列風切羽にある白斑も雄より細い。」白斑に関して私の観察結果と正反対のことが書いてあるではないか。ぜひ会員諸賢の御意見を賜りたい。

あけましておめでとうございます



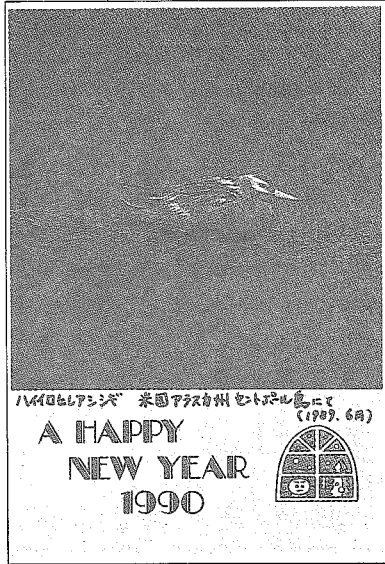
旧年中はお世話になりました。  
 本年もどうぞよろしく申し上げます。  
 平成二年元旦



寺尾一之



町田好一郎 (本庄市)



## ||||| 探鳥雑記 |||||

### 臥游庵主(吹上町)

東京名物の和菓子に「舟和のいもようかん」というのがある。下町風菓子ではあるが、なんとも上品な甘さでお茶の菓子として私の好物の一つである。先日も東京へ出たついでに時間があつたので上野で買って帰り、しばらくぶりに老舗の味を楽しませてもらった。

午後のひととき、家内とお茶を一服していると、窓の外の木陰で「チャチャ」というウ

グイスの声。その鳥に色もそっくりな「いもようかん」をつまんだ手をしばし休めて、ウグイスの地鳴きに聞きいってしまった。

お茶と地鳴きともいもようかん。地鳴きもこうやって落ちついて聞くのもなかなかおつなものだが、ウグイスさんよ、来春はホーホケキョというきれいな声を聞かせてほしい。

## ||||| 観察後記 |||||

### 岩崎雄二(東松山市)

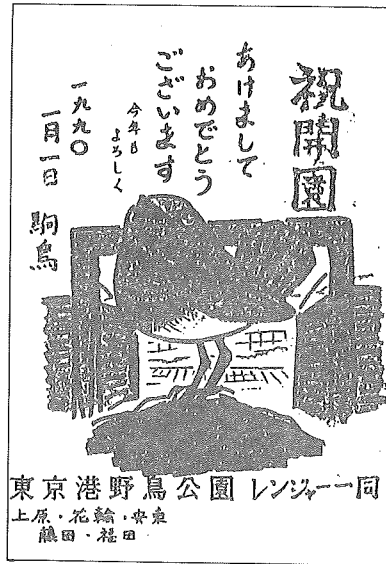
9月中は体調不良のうえ、残暑で観察を断念。付近でのタカの渡り調査も前もって期待していたのに残念です。10月にはいると、今度は風邪をひいてしまって健康には気をつかいたいものです。

10月15日、坂戸市の高麗川でのツミの確認は初めて見ました。たまたまもう帰ろうと車に乗り込んだ時、頭上をヒューンと通過して慌てて双眼鏡を取り出すやいなや、鋭い眼にドキッとした。すぐ目の樹上にとまり、近くで見られて感激！偶然な出会いもなかなかいいものだと思います。

市内周辺になんとゴルフ場計画が2ヶ所(吉見町江網地区、岩殿)もあるという。さすがにゲンナリしてしまう。最近のレジャーブーム、急激な乱開発に疑問が出はじめたのは私だけだろうか……。



新井文江(東松山市)



## 1989年秋のシギ・チドリ類調査報告

日本野鳥の会埼玉県支部研究部

別表

	利根川 阪東大橋		荒川 明戸		荒川 秋ヶ瀬		深作沼 大宮		人間川 下広瀬	鴨川 水池	荒川 道満	川 河岸
	88年	89年	88年	89年	88年	89年	88年	89年	89年	89年	89年	89年
コイカルチドリ	2	1	-	-	26	-	1	5	-	-	21	-
シロチドリ	1	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
ムナグロ	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9	36
グイセン	1	-	-	-	112	4	-	-	-	-	-	-
ケレン	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
トウネン	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
ヒバリ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1
オジロトウネン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
ウズラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
ハマシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
エリマキシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
コアアシシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
アオアシシギ	10	3	-	-	1	-	1	-	-	-	15	6
クサシギ	-	2	-	-	15	-	5	4	-	-	6	6
タカアシシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
キアシシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
イソシギ	3	2	7	10	-	-	2	4	4	3	9	1
ソリアシシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
オソリハシシギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
クサシギ	-	2	-	-	72	38	-	6	-	-	9	7
ジンギSP	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8
88年秋 13種	6種		1種		8種		3種					
89年秋 20種		8種	1種		2種		5種	1種	4種		19種	
個体数	18	17	7	10	230	42	8	20	4	24	127	

去る9月15日、秋のシギ・チドリ類県内一斉調査が行なわれた。この秋は、夏を支配する太平洋高気圧の勢力がなかなか衰えを見せず、調査当日も真夏なみの猛暑の中、39名もの会員のご協力により、県内7か所において調査が実施された。概況は別表のとおりである。

今回の調査では、秋ヶ瀬地区の鳥の少なさがひとときわ目立つ形となった。阪東大橋・明戸地区は例年なみ。戸田市の道満河岸は初めての場所だが、バラエティーに富むデータを

提供してくれた。今後注目していきたい。  
最後に、今回も調査に参加していただいた会員の皆様には心より御礼申し上げます。次回の調査は4月29日。

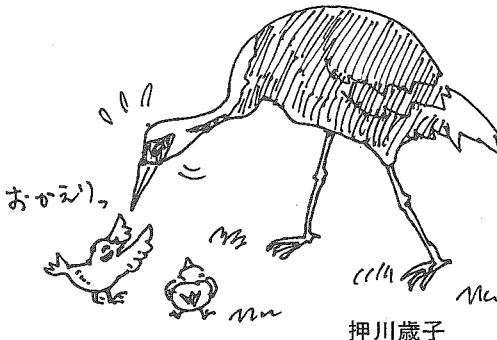
(執筆 榎本秀和)



押川歳子

# 野鳥情報

- ハジロカイツブリ ◇11月16日、本庄市の阪東大橋下流で2羽。釣り場で1羽（井上幹男）。
- ヨシゴイ ◇11月3日、戸田市道満で1羽（駒崎政雄）。
- アマサギ ◇11月14日、吉見町の百穴湖付近の田圃で1羽（金谷弘己）。
- カワウ ◇11月10日、川越市鯨井新田の貯水池で1羽（上田恵介）。◇12月6日午後3時、蓮田市黒浜の上空を約500羽が北北西から南へと飛んで行く。頭上を通過した時は、およそ300m位のつり橋がかかったようでした（坪井 徹）。
- コハクチョウ ◇11月4日、本庄市の阪東大橋下流で成鳥2羽、幼鳥4羽（井上幹男）。
- オンドリ ◇12月24日午前8時30分、浦和市三室の芝川で♂♀各1羽（楠見邦博、文子）。
- ヨシガモ ◇11月14日、本庄市の阪東大橋下流で♂1羽。16日には♂4羽（井上幹男）。
- オカヨシガモ ◇11月22日、本庄市の阪東大橋下流で♂2羽（北川慎一）。◇12月2日、浦和市の秋ヶ瀬公園の荒川で♂2羽（石井智）。
- ミコアイサ ◇11月4日、狭山湖で♀1羽（三田長久）。◇11月14日、本庄市の阪東大橋下流で♂♀各1羽（井上幹男）。
- カワアイサ ◇11月16日、本庄市の阪東大橋下流で♀3羽（井上幹男）。◇12月9日、狭山湖で♂1羽♀2羽（三田長久）。
- オオタカ ◇12月1日、滑川町の森林公園で1羽（田口浩司）。



押川歳子

- ハイイロチュウヒ ◇11月4日、本庄市の阪東大橋下流で♀1羽（井上幹男）。◇11月13日、同所で同じく♀1羽。コチョウゲンボウにモビングされていた（市川計彦）。
- チュウヒ ◇11月7日、本庄市の阪東大橋下流で♀1羽（井上幹男）。
- ハヤブサ ◇11月14日午後3時20分、本庄市の阪東大橋下流でカモの群れに飛びこむ。その後、ダイサギを捕える。しかし、川の流れから飛び立つ事ができず、断念し飛び去る。大自然を見た気がした！（井上幹男）。
- コチョウゲンボウ ◇11月6日、本庄市の阪東大橋下流で1羽（市川計彦）。◇11月14日、妻沼町の刀水橋上流で♀1羽（市川計彦）。
- クイナ ◇11月9日、嵐山町都幾川の学校橋で1羽（橋本博夫、千枝子）。
- イカルチドリ ◇11月12日、戸田市道満で1羽（高橋達也）。◇11月19日、富士見市の柳瀬川左岸の田圃で1羽（田中富男）。
- タゲリ ◇12月4日、浦和市南部領辻の総持院西の田圃で1羽（大武昭雄）。
- ハマシギ ◇11月4日、狭山市の入間川、広瀬橋付近で120羽。群れ中に、右足に元赤先黄のリング、左足にメタルと白のリングをつけた個体があった。これは、昨年同日に同所で見た個体と同一と思われる（三田長久）。◇11月12日、戸田市道満で54羽（高橋達也）。
- タカブシギ ◇11月19日、富士見市の柳瀬川左岸の田圃で7羽（田中富男）。
- エリマキシギ ◇11月2日、戸田市道満で1羽（高橋達也）。
- クサシギ ◇10月31日、本庄市の上武大橋下流で7羽（井上幹男）。◇12月2日、浦和市秋ヶ瀬のピクニックの森の池で1羽（石井智）。
- セグロカモメ ◇11月16日、本庄市の阪東大橋下流で17羽（井上幹男）。
- コミミズク ◇10月28日、妻沼町の刀水橋上流で2羽（山口輝雄、博）。◇11月6日、本庄市の阪東大橋下流で1羽。カラスにモビングされる（市川計彦）。◇12月22日、越谷市大相模地区で1羽。枯れ草の上を旋回していた。越谷における私の記録No.111

である(山部直喜)。

アオゲラ ◇12月2日午前8時30分、毛呂山町の星宮神社で1羽(増尾 隆)。

アカゲラ ◇11月30日、嵐山町の菅谷館跡のクヌギ林で1羽(橋本博夫、千枝子)。

ビンズイ ◇11月4日、戸田市の戸田橋付近の荒川河川敷で1羽(高橋達也)。◇11月15日、嵐山町の菅谷館跡の堀の斜面で2羽(橋本博夫、千枝子)。◇12月1日、滑川町の森林公園で1羽(田口浩司)。

ミソサザイ ◇12月3日、長瀬町の宝登山で1羽(藤原寛治)。

カヤクグリ ◇12月3日、長瀬町の宝登山で1羽(藤原寛治)。

ルリビタキ ◇11月19日、坂戸市西坂戸の城山で♀1羽。杉木立ちの中でジョウビタキのようだが少し違う声。声の方へ目をやるとルリビタキの♀でした(増尾 隆)。◇12月1日、滑川町の森林公園で♀1羽(田口浩司)。◇12月3日、長瀬町の宝登山の頂上付近で♂1羽。少し下った所で♀1羽(藤原寛治)。

トラツグミ ◇11月4日、浦和市秋ヶ瀬のピ

## 野鳥情報こんなんほしいんですが

「野鳥情報」は会員の皆さんで作るページです。珍しい鳥ということにこだわらなくても大丈夫です。普通に見られるヒヨドリやムクドリでもおもしろい行動を見たとか、変わった物を食べていた、我家の庭や戸袋でヒナをかえたなど、そういう情報も歓迎します。

また季節を感じさせる内容のものも大歓迎です。シギ・チドリの情報、その年初めてツバメを見た、ウグイスが「ホーホケキョ」と初鳴きをした、カッコウの声を聞いた、姿を見た、モズの高鳴き、カモが渡ってきた(ナニ

### 表紙の写真

まだ寒い清流には人影はなく、私とヤマセミだけだ。遠方からキャラッ、キャラッと鳴きながら飛んでくると、いつもの枝にとまり魚をねらう。魚を捕らえると、いつもの岩におりて魚をたたきつける。魚をのみこんだあ

クニックの森で1羽(石井 智)。

アカハラ ◇11月12日、戸田市道満で2羽(高橋達也)。

シロハラ ◇11月15日、大宮市日進町で♂1羽(森本國夫)。

クイタダキ ◇12月3日、長瀬町の宝登山で2羽。ホバリングをしながら忙しく動き回っていた(藤原寛治)。

ホオアカ ◇11月22日、本庄市の阪東大橋下流で1羽(北川慎一)。

カシラダカ ◇11月5日、秩父市の羊山公園で1羽(山岸昭治)。

アオジ ◇11月4日、秩父市の羊山公園で1羽(山岸昭治)。

コジュリン ◇11月18日、戸田市の戸田橋付近の荒川河川敷で1羽(高橋達也)。

オオジュリン ◇11月22日、本庄市の阪東大橋下流で10羽以上(北川慎一)。

マヒワ ◇10月31日、与野市の西北小学校上空を4羽通過する(石井 智)。

シメ ◇12月10日、浦和市大間木の自宅の庭で1羽(大武昭雄)。

\* \* \*

ガモかも必要です。)、ツグミやジョウビタキが渡って来た等の身近な情報をお寄せ下さい。できるだけ多くの方の情報を載せたいと思っています。

なお急を用する場合以外は、葉書でお願いします。それには、いつ、どこで、何が、何羽いたのかをお書き下さい。できれば、その時の状況や感想も書いていただけると紙面が充実してありがたいのですが。

なお、極めてまれな鳥の場合は写真等の裏付けがほしいですし、ワシタカ類やフクロウ類は保護の立場から公表しない事があります。

(藤原寛治)

### 1989バードフォトコンテスト入選作

とは、いつもの水浴びを見せてくれる。

「いつも」が永遠であるように祈りつつ、私は初春のころを楽しみにしている。

撮影=1989年2月8日/日高町にて。

(市川計彦・川越市)

# 行事あんない



## 熊谷市・大麻生定例探鳥会

期日：2月11日(日)

集合：午前9時20分 秩父鉄道大麻生駅前

交通：秩父鉄道熊谷9:00 発→大麻生9:10 着 / 秩父鉄道寄居8:52 発→大麻生9:10 着

解散：午後1時ごろ

担当：諏訪隆久、岡安征也、林滋、町田好一郎、小淵健二、逸見嶮、関口善孝、高橋夕香子、田口浩司、宮坂亨

見どころ：羽音正しく、真冬の飛翔。ハクチョウやオオタカの翼が冬空に輝きます。

## 蓮田市・黒沼探鳥会

期日：2月11日(日)

集合：午前8時45分 蓮田駅東口バス停前  
(その後現地までバス利用)

交通：東北本線浦和8:13 発→大宮8:19 → 蓮田8:29 着

解散：午後1時ごろ

担当：中島康夫、石川敏男、小林恒雄、浅田徳次、五十嵐浩

見どころ：林の鳥、水辺の鳥。枯葉の影で息をひそめている、冬の小鳥たちとの出会いに期待しましょう。

## 上尾市・丸山公園探鳥会(早朝)

期日：2月12日(月・振休)

集合：午前7時20分 丸山公園北口駐車場

交通：上尾駅西口1番バス乗り場から7:03

野鳥や自然の好きな方、どなたでも歓迎。

探鳥会に参加される場合、持ち物は、筆記用具、雨具、昼食、ゴミ袋、もしあれば双眼鏡など。参加費は、一般=100円、会員及び中学生以下=50円。受付は探鳥会当日です。特別な場合を除いて予約申込みの必要はありません。小雨決行です。

夢中になりすぎて、鳥を驚かししたり、植物を荒らしたりしないように。タバコの吸い殻やゴミを散らかすなんて事はもってのほか。いつもフィールドマナーをお忘れなく。

身支度ができたら、さあ出発!

発西上尾車庫行きバス乗車、終点下車  
解散：午前9時ごろ

担当：乗田実、赤瀬征雄、立岩恒久、渡辺達朗

見どころ：毎度おなじみの早朝探鳥会。霜相を踏み踏み鳥影を探します。

## 滑川町・森林公園探鳥会

期日：2月12日(月・振休)

集合：午前10時 森林公園南口

交通：東武東上線川越9:09 発特急→森林公園9:32 着、東武バス乗り換え、森林公園南口行き9:42 発→終点下車

解散：午後1時ごろ

担当：諏訪隆久、森本國夫、岡安征也、渡辺敦

見どころ：武蔵野のおもかげ残る小径を散策。林の奥から伝わってくる、熱い息づきに気づいてください。

## 所沢市・狭山湖探鳥会

期日：2月12日(月・振休)

集合：午前9時10分 西武球場前駅

交通：西武池袋線秋津8:41 発→西所沢8:48 着、西武狭山線乗り換え8:57 発→西武球場前9:02 着

解散：午後1時ごろ

担当：海老原美夫、福井恒人、黒田佳子、三田長久

見どころ：カンムリカイツブリの群。そしてカモは何種類?



### 群馬県・裏妙義探鳥会

期日：2月17日（土）  
集合：午前9時40分 信越線横川駅改札口  
交通：大宮8：21 発特急あさま3号が便利。  
解散：午後1時30分ごろ  
担当：小林みどり、松井昭吾、中島康夫  
見どころ：イヌワシたずねてハイキング。横川駅から裏妙義のふもとまで約5km歩く、やや健脚向きのコースです。防寒と足ごしらえはしっかりと。

### 浦和市・三室地区定例探鳥会

期日：2月18日（日）  
集合：午後8時15分 北浦和駅東口 または午前9時 浦和市立郷土博物館前（北浦和駅の場合、その後バス利用）  
解散：午後1時ごろ  
後援：浦和市立郷土博物館  
担当：楠見邦博、福井恒人、渡辺周司、乗田実、手塚正義、伊藤芳晴  
見どころ：淡い日射しを受けて、野辺は早くも春支度。野鳥はもちろん、昆虫や野草の越冬も観察してみましょう。

### 長瀬町・長瀬探鳥会

期日：2月18日（日）  
集合：午前10時 秩父鉄道長瀬駅  
交通：秩父鉄道熊谷9：20発急行→長瀬9：54着 / 東武東上線川越8：53 発特急→東松山9：14 →長瀬10：02 着（直通）  
解散：午後2時ごろ  
担当：林滋、町田好一郎、田口浩司、宮坂亨、諏訪隆久  
見どころ：荒川の清流と冬の小鳥たち。昼食をとりながらヤマセミを待ちましょう。

### 『しらこぼと』袋づめの会

とき：2月24日（土）午後1時～3時ごろ  
会場：支部事務局  
案内：初めてでもすぐになじめて、楽しくて、支部の役に立って、『しらこぼと』も早く読めて。これはもう、参加するっきゃない！

### 野鳥写真クラブ定例会

とき：2月24日（土）午後3時ごろ～5時  
会場：『しらこぼと』袋づめの会と同じ  
案内：野鳥、探鳥会風景、昆虫、植物 etc…。あなたの作品、待ってます。

### 本庄市・阪東大橋探鳥会

期日：2月25日（日）  
集合：午前9時 本庄駅北口（その後現地までバス利用）  
交通：高崎線大宮7：42 発→本庄8：49 着  
解散：午後1時ごろ  
担当：町田好一郎、北川慎一、林滋、小淵健二  
見どころ：真冬の阪東太郎。赤城おろしに吹かれながらの大物（？）さがし。

### 北本市・石戸宿探鳥会

期日：2月25日（日）  
集合：午前9時20分 北里病院玄関前  
交通：北本駅西口アイメガネ前より8：50 発北里メディカルセンター行きバス利用  
解散：午後1時ごろ  
担当：岡安征也、吉原俊雄、立岩恒久、内藤義雄、逸見嶮、関口善孝、赤瀬征雄、遊佐京子  
見どころ：大きく変わった農事試験場跡地。あの石戸宿を思い出たどって歩きます。

### 日高町・巾着田探鳥会

期日：2月25日（日）  
集合：午前9時30分 西武秩父線高麗駅前  
交通：所沢9：01 発快速急行→高麗9：28 着 / 西武秩父8：32 発→高麗9：21 着  
解散：午後1時ごろ  
担当：海老原美夫、鈴木忠雄  
見どころ：高麗（こま）の名探鳥地。何が出るかはお楽しみ。

3 / 4（日） 軽井沢 3 / 10（土） 谷津干潟  
3 / 11（日） 大麻生および日野溪谷  
3 / 18（日） 三室 3 / 21（祝） 羊山公園  
3 / 25（日） 高麗川および差間

# 行事報告

10月29日(日) 東京都 東京港野鳥公園

人 62人 天気 晴 鳥 カイツブリ カウ  
ウ ゴイサギ アマサギ ダイサギ コサギ  
マガモ カルガモ コガモ オカヨシガモ  
ヒドリガモ オナガガモ ホシハジロ トビ  
チョウゲンボウ バン オオバン タゲリ  
ユリカモメ ウミネコ キジバト ヒバリ  
ハクセキレイ ヒヨドリ ジョウビタキ カ  
ワラヒワ スズメ ムクドリ ハシボソガラ  
ス ハシブトガラス(30種) 日本晴の空の下、  
新生・野鳥公園に大勢集合。久しぶりの冬鳥  
をたずねて、広々とした園内を歩く。完成し  
たばかりのネイチャーセンターでは、スライ  
ド上映会も。鳥のために、鳥を愛する人のた  
めに、様々な工夫をこらして誕生した野鳥公  
園。これから先、どんな風に育つのか、見守  
ってゆきたい。

海老原美夫、小山啓子、小山則雄、鈴木秀男、  
鈴木恵美子、登坂久雄、馬場友里恵、藤野富  
代、吉田二三子、渡辺敦、渡辺孝章(13人)

11月25日(土) 写真クラブ定例会

集まった人 17人 作品発表した人 6人



伊豆沼にて(海老原美夫・浦和市)

11月5日(日) 蓮田市 黒浜沼周辺

人 17人 天気 晴 鳥 カイツブリ ダイ  
サギ コサギ アオサギ カルガモ コガモ  
タカSP バン イカルチドリ タシギ ユ  
リカモメ キジバト コゲラ ヒバリ ハク  
セキレイ ヒヨドリ モズ ジョウビタキ  
ツグミ ウグイス エナガ シジュウカラ  
メジロ ホオジロ カシラダカ アオジ カ  
ワラヒワ シメ スズメ ムクドリ カケス  
オナガ ハシボソガラス ハシブトガラス  
(34種) 小春日和の中、黒浜では珍しいアオ  
サギを見てのスタート。途中、ジョウビタキ、  
ツグミ、シメなどの冬鳥が見られた。いつも  
歩いていた林の周辺がかなり開発され、今回  
はコースに含めなかった。埼玉新聞の取材が  
あり、11月8日に写真入りで紹介された。

11月25日(土) 栃木県 奥日光

人 33人 天気 晴 鳥 マガモ コガモ  
ヒドリガモ キンクロハジロ トビ オオタ  
カ キジ アカゲラ コゲラ カワガラス  
ミソサザイ ツグミ エナガ コガラ ヒガ  
ラ シジュウカラ ゴジュウカラ キバシリ  
ホオジロ カシラダカ ハギマシコ ウソ  
スズメ カケス ハシボソガラス ハシブト  
ガラス(26種) 快晴の暖かい日に恵まれ、参  
加者も多かった。三本松の農場周辺では10数  
羽のハギマシコの群れを、戦場ヶ原ではズミ  
の木に群れるウソ7羽を、そして赤沼ではキ  
バシリを見ることができた。

10月25日(土) 『しらこぼと』袋づめの会

がんばってくれた人 青沼俊雄、海老原教子、

11月26日(日) 坂戸市 高麗川

人 35人 天気 晴 鳥 カイツブリ ゴイ  
サギ コサギ マガモ カルガモ オオタカ  
コジュケイ キジ イカルチドリ イソシギ  
キジバト カワセミ コゲラ キセキレイ

ハクセキレイ セグロセキレイ ヒヨドリ  
モズ ジョウビタキ ツグミ ウグイス セ  
ッカ シジュウカラ メジロ ホオジロ カ  
シラダカ アオジ カワラヒワ イカル シ  
メ スズメ ムクドリ カケス オナガ ハ  
シボソガラス ハシブトガラス (36種) 風も  
なく暖かい一日。カワセミは飛び回り、オオ  
タカが空に浮び、鳥も次々と出てきた。鳥合  
わせの後で、オオタカが頭上を旋回してくれ  
るというサービス付き。ただ、ヤマセミは出  
てくれなかった。

#### 11月26日(日) 本庄市 阪東大橋

人 21人 天気 晴 鳥 カイツブリ カン  
ムリカイツブリ ダイサギ コサギ アオサ  
ギ マガモ カルガモ コガモ ヨシガモ  
オカヨシガモ ヒドリガモ オナガガモ ハ  
シビロガモ トビ ハイタカ チョウゲンボ  
ウ キジ イカルチドリ タゲリ ハマシギ  
イソシギ キジバト カワセミ ヒバリ キ  
セキレイ ハクセキレイ セグロセキレイ  
ヒヨドリ モズ ジョウビタキ ツグミ ウ  
グイス メジロ ホオジロ カシラダカ ア  
オジ オオジュリン カワラヒワ スズメ  
オナガ ハシボソガラス (41種) ブルスカ  
イ、無風、ポカポカ陽気!! 11月の阪東大橋で  
はちょっと考えられない絶好のバードウォッ  
チング日和。集合場所の柿の木ではメジロが、  
用水の水辺ではカワセミやツグミが早くも姿  
を現わし、皆大喜び。お目当てのカワアイサ  
は外出中だったが、カンムリカイツブリやヨ  
シガモは全員で観察した。カモさんいっぱい、  
サギさん達も団体でお出迎え、その上、紺碧  
の空を舞うハイタカに全員満足。三重丸にプ  
ラス花丸の一日だった。

#### 12月10日(日) 熊谷市 大麻生

人 57人 天気 晴 鳥 カイツブリ ダイ  
サギ コサギ トビ ノスリ チョウゲンボ  
ウ イカルチドリ クサシギ イソシギ キ  
ジバト コゲラ ヒバリ キセキレイ ハク  
セキレイ セグロセキレイ タヒバリ ヒヨ  
ドリ モズ ジョウビタキ ツグミ ウグイ  
ス シジュウカラ ホオジロ カシラダカ

アオジ カワラヒワ シメ スズメ ムクド  
リ カケス オナガ ハシボソガラス ハシ  
ブトガラス (33種) いよいよ本格的な冬とな  
った大麻生。強い風は吹かなかったが、やは  
り北風は冷たい。澄み渡る大気を通じて遠く  
の雪化粧をした山々をウォッチングした。明  
戸堰まで歩くと、荒川の水面が広がっている  
が、時折響く銃声のためカモは1羽もいない。  
この時期、こんなにいい環境なのに、カモが  
全くいないなんて。

#### 12月17日(日) 滑川町 森林公園

人 55人 天気 晴 鳥 カイツブリ コサ  
ギ アオサギ マガモ カルガモ コガモ  
オカヨシガモ ヒドリガモ オナガガモ ハ  
シビロガモ ホシハジロ オオタカ コジュ  
ケイ キジバト コゲラ ハクセキレイ セ  
グロセキレイ ヒヨドリ モズ ルリビタキ  
ジョウビタキ シロハラ ツグミ ウグイス  
クイタダキ ヒガラ ヤマガラ シジュウ  
カラ メジロ ホオジロ カシラダカ ミヤ  
マホオジロ アオジ カワラヒワ シメ ス  
ズメ ムクドリ カケス ハシボソガラス  
ハシブトガラス (40種) 風がなく大変暖かい  
一日だった。一番最初にミヤマホオジロを観  
察して、沼ではカモをウォッチング。なんと  
9種のカモが観察できた。鳥合わせ、解散後  
にほとんど全員で行った長沼では100羽近い  
オシドリを観察した。

#### 12月17日(日) 浦和市 三室地区

人 37人 天気 晴 鳥 カワウ ダイサギ  
コサギ アオサギ カルガモ コガモ オナ  
ガガモ チョウゲンボウ コジュケイ イカ  
ルチドリ タゲリ ハマシギ タカブシギ  
タシギ ユリカモメ キジバト コゲラ ヒ  
バリ キセキレイ ハクセキレイ セグロセ  
キレイ タヒバリ ヒヨドリ モズ ジョウ  
ビタキ ツグミ ウグイス シジュウカラ  
メジロ ホオジロ カシラダカ アオジ カ  
ワラヒワ シメ スズメ ムクドリ ハシボ  
ソガラス ハシブトガラス (38種) ハマシギ  
の乱舞やタゲリの姿も見られ、冬のスターた  
ちが出そろふ賑やかな探鳥会であった。



### 分布調査はがきを投函してください

1月31日で、冬鳥分布調査の期間が終わりました。12月1日から1月31日までの期間中に観察できた鳥種名とおおよその数を、1km平方くらいをひとつの単位とした地域にわけ、ご報告ください。

12月号に同封したはがきをご利用いただければ便利ですが、そのはがきがなくなってしまった方や、1カ所ではなく、もっと多くの地域の調査をした方は、ファックスやお手紙など、何でも結構です。報告をお寄せください。

### 甲府支部にレンジャクの情報を

日本野鳥の会甲府支部では、プロジェクトチームをつくって、全国のレンジャクの情報を集めています。

1985年以降の情報を、6月20日までに送ってほしいとのことです。

情報内容：観察年月日時時刻／継続観察の場合＝初認日・終認日／観察者／観察地／標高／市街地・郊外・山野等の区分／ヒレンジャク・キレンジャクの別とそれぞれの羽数／継続観察の場合＝初認日終認日の羽数・期間中最大最小羽数とその日付／行動（休息・採餌等）／（採餌の場合）餌／飛去方向／その他観察中気づいた事項／報告者の住所・氏名・電話番号・所属支部 など。

宛先：〒400 山梨県甲府市

日本野鳥の会甲府支部「甲府レンジャク調査隊」係

### 2月の土曜日当番（2時～6時）

- 2月3日（土） 海老原教子
- 2月10日（土） 中島康夫、杉本秀樹
- 2月17日（土） 林 滋、伊藤芳晴

2月24日（土） 袋づめの会（1時から）

土曜日以外も対応はしておりますが、事務局に用がある方は、出来るだけ土曜日の午後において下さい。

### ありがとうございます

次の方々からご寄付をいただきました。

岩波勇一 5,000円、匿名F 5,000円、小林洋一・みどり（新婚旅行での個人的バードソン）5,200円、鈴木秀男 1,500円、高橋君子 3,000円、林 滋 12,000円、忘年会参加者 777円、松井昭吾・昭子（仲人として小林組バードソンに賛同）10,500円、渡部悦三郎 2,000円。（いずれも50音順、敬称略）

### 会員数は

1月1日現在 1,180人です。

### 活動報告

12月7日 埼玉新聞連載（コンテスト入選作の写真と文、30回）終了。

12月7日と27日 仕入れ・売り上げ整理など（事業部・草間）。

12月10日 役員会議（熊谷にて、司会：海老原美夫、各部の報告・今後の土曜日当番のあり方について・その他）。



帰省の楽しみのひとつに、郷里九州での探鳥がある。今年は、もどりの切符がなかなかとれなくて、ずいぶん楽しむことができた。

一番の収穫はツリスガラ。サングラスがずり落ちた顔が愛敬だ。驚いたのはサンショウクイ。越冬しているのだ。

カラの混群に包まれ、シロハラ落ち葉をめくる様子をながめていると、20数年前の少年の頃にもどっている自分を発見した。

（山部直喜）

『しらこぼと』1990年2月号（第69号）

定価 100円（会費に含まれます）

発行人 鈴木忠雄 編集発行 日本野鳥の会埼玉県支部 TEL・FAX 048(832)4062

〒336 埼玉県浦和市岸町4丁目26番8号プリムローズ岸町107号 郵便振替東京9-121130

印刷 望月印刷株式会社

（本誌掲載記事の無断転載はかたくお断わりします）